

2020 年 4 月 9 日

非血縁者間骨髄採取認定施設採取責任医師 各位  
非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設採取責任医師 各位  
日本造血細胞移植学会移植認定診療科責任医師 各位  
移植医師 各位  
登録医師 各位  
調整医師 各位

公益財団法人 日本骨髄バンク  
理 事 長 小 寺 良 尚

## 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関する当法人の対応について (緊急事態宣言に伴うお知らせ)

既にご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策のための特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発出されました。当法人は「緊急事態宣言」を受け、以下に示すコーディネートに関する対応を決定させて頂きましたのでお知らせします。今般の状況を鑑み、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 背 景

バンクドナーは善意のボランティアドナーであり、何よりもまず、その健康と安全に細心の注意を払う必要があります。しかし、感染拡大の状況を鑑みるに、確認検査・最終同意面談の実施により、実施場所である医療機関において、ご本人やご家族が新型コロナウイルスに感染する可能性は否定できません。また、ドナーへの感染がコーディネート過程で判明すると、採取施設や移植施設に多大な影響を及ぼすばかりか、結果として、患者にとって大きな不利益が生じる可能性があります。このような事情により、緊急事態宣言対象地区におけるコーディネートの延期はやむを得ないと判断し、厚生労働省と相談の上、以下に示す対応を決定しました。

なお、緊急事態宣言該当地域以外でのコーディネートについては、ドナーの感染予防に最大限の注意を払いつつ、現状においては従来通り進行することとしております。

また、今後、緊急事態宣言対象地域に変更等が生じた場合の対応については、続報等により随時連絡させていただきます。

2. 期 間 : 「緊急事態宣言」に基づく緊急事態措置を実施する期間※

**※当面は、4 月 8 日 (水) から 5 月 6 日 (水) まで**

(医療機関や感染の状況等を勘案しつつ適切な期間設定に努め、随時ご連絡いたします)

3. 該当地域 : 「緊急事態宣言」を実施する地域

東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・大阪府・兵庫県・福岡県 (4/8 時点)

4. 対 象 : 該当地域に居住するドナー、面談施設および採取施設

## 5. 方 法

- a. 術前健診、自己血採血、G-CSF 投与、採取、採取後フォローアップの対象例：

コーディネートは原則進行とし、ドナーの方・採取施設の状況を確認した上で採取可否の判断を慎重に行います。

- b. 確認検査、最終同意(再検査・再面談含む)の対象例：

確認検査面談及び最終同意面談は、延期とします。 採取が内定している場合も同様とする。

- c. 新規コーディネートの対象例：

初期行程において対象地域居住ドナーへの適合通知等書類の発送・新規依頼は停止とします。

以上